

ふれあい



成田赤十字病院 広報誌



新時代の手術へ。

[特集]

手術支援ロボット「ダビンチ」導入

- ・新センター開設「造血細胞移植センター」
- ・健康管理センターが充実します
- ・公開健康講座のご案内
- ・〈かかりつけ医のご紹介〉

さとみ皮膚科クリニック・いとうこどもクリニック

◆ **基本理念** ◆

赤十字の基本理念に基づき、患者さまの権利と医療人としての倫理を守り、医療の質の向上と患者さま中心の「こころあたたかい医療」の実践に努めます。

◆ **基本方針** ◆

1. 地域の皆様から信頼される病院を目指します。
2. 救急医療の充実、安全でより高度な医療の提供に努めます。
3. 地域の医療・福祉との連携強化に努めます。
4. 国内外の医療救済活動に積極的に参加します。
5. 健全な経営と働きがいのある病院を目指します。
6. 赤十字病院グループの一員として赤十字活動の普及に努めます。

**成田日赤に関わる方々との
“ふれあい”を大切に。**

〒286-8523
千葉県成田市飯田町90-1 TEL.0476-22-2311(代)
ホームページ <https://www.narita.jrc.or.jp/>



手術支援ロボット 「ダビンチX」を導入しました

手術支援ロボット「ダビンチ」は1990年代に米国で開発され、世界中で導入が進んでいます。米国においては「ダビンチ」を使用した手術が前立腺がん手術の約9割を占めており、国内でも導入が進み、健康保険が適用されています。当院では、10月より前立腺がん摘出手術において「ダビンチ」の運用を開始します。

最先端の技術で、患者さんに負担の少ない手術を

前立腺癌手術治療の歴史は、比較的難易度の高い手術である開腹前立腺全摘術から始まりました。1998年に開発された腹腔鏡下前立腺全摘術は、傷が小さく出血が少ないというコンセプトでしたが、2Dの視野と腹腔鏡手術用鉗子の可動域が限られていたため、さらに難易度の高い手術となり普及しませんでした。ロボット支援手術は、開腹手術での術者の手の動きを3D視野の腹腔鏡手術に持ち込んだ画期的なものです。当科手術チームの豊富な開腹手術での経験が活かせる術式です。当科は吉田一樹医師と私、手術室看護師、臨床工学技士らでダビンチ手術チームを立ち上げました。患者さんの負担を軽減することにより、地域の皆様に貢献できるものと考えております。



第二泌尿器科部長
細木 茂

● 「ダビンチ」によるロボット支援手術とは

「ダビンチ」を使った手術は腹腔鏡手術の一種で、大きな切開をせずお腹に数ヶ所穴を開け、そこに内視鏡カメラや微細な手術用鉗子を差し込んで手術を行います。医師は操作席に座り、カメラで写し出された腹部内や患部の3D画像を見ながら手元のコントローラーでロボットアームを遠隔操作して手術を行い、ロボットは医師の手の代わりとなり、細かな動きをして医師の技術をサポートします。



〈手術室でのシミュレーションの様子〉

手術部位の様子は、操作席の画面に拡大され3Dで鮮明に映し出されるので、術者は状況を正確に把握した上で操作が可能です。ロボットアームの可動域は人間の手より広く、また微小な手ブレも防止するため、術者の指示を忠実に再現することができます。

● 患者さんのメリット

「ダビンチ」による手術は開腹手術に比べ切開部が小さいため、低侵襲な手術です。次のようなメリットがあります。

傷口が小さい

大きく開腹することなく、8～12mmの手術用の操作孔を合計6ヶ所作り手術を行います

出血量が少ない

鮮明な3D画像、そして最大約10倍のズーム機能による拡大視野で出血量を最小限に抑えます



痛みが少ない

傷口が小さいので術後の痛みが少ないです

早期の社会復帰

傷口が小さいため術後の回復が早くなります

機能の温存

コントローラーの動きとロボット鉗子の動きは3:1になっており、繊細な手術が可能で、術後尿失禁のより早期の回復が期待できます

● 対象となる手術領域

「前立腺悪性腫瘍に対する前立腺全摘術」

※ 今後は他の診療科領域における手術の拡大も予定しています。

新センター
開設

造血細胞移植センター

成人・小児の垣根を越えて質の高い移植医療を提供します

造血細胞移植センター長(兼)第二血液腫瘍科部長 宇津 欣和

造血幹細胞移植とは、白血病などの血液疾患に有効な治療法であり、疾患の種類や病期に応じて「骨髄移植」、「末梢血幹細胞移植」、「臍帯血移植」のうち適切なものが選択され治療を行います。治療の対象は、小児から60代くらいまで幅広い年齢層となっています。

特に15歳から30歳前後の思春期・若年成人(Adolescent and Young Adult, AYA)の患者さんに発症する白血病などの血液疾患は、15歳未満の小児に多く発生するがんと成人に多く発生するがんのいずれも発生し得るため、移植治療にあたっては成人・小児の協力体制が必須となります。しかしながら成人・小児が協力し移植治療にあたることのできる病院は数少ないのが現状です。

そのような中、県内有数の症例数・スタッフを誇る当院は、白血病などの血液疾患治療へのより一層の充実を図るため、10月より新たに「造血細胞移植センター」を開設します。

- 1 造血幹細胞移植を必要としている患者さんに対して、適切な時期に、適切な種類の移植を提供できる体制
- 2 どこ地域にいても、誰でも、より安全に移植を受けることができる体制
- 3 造血幹細胞移植を受けた患者さんが、移植後に生活の質を保ち、長期フォローアップを受けることができる体制
- 4 造血幹細胞移植を受けた患者さんが、地域で安心して暮らしを続けていくことができるよう、関係者と連携して社会復帰できる環境整備を支援する体制



このような体制のもと、血液腫瘍科(成人)および小児血液腫瘍科(小児)がより一層連携を図り、造血幹細胞移植医療を必要とするあらゆる年齢層の患者さんに、安心して移植医療を受けられる体制、そして質の高い移植医療を提供していきます。

健康管理センターが 充実します

- 内視鏡室を増設
- 新しい内視鏡システムを導入

11月より、健康管理センターの施設内において内視鏡室が増設されることになりました。

これにより、受診者の皆様からご要望が多かった胃内視鏡検査へのオプション予約も取りやすくなります。

また、今回の増設に併せ、新しい経鼻内視鏡機器が2台導入されることとなりました。従来の経口内視鏡機器と比較して、検査時の苦痛(吐き気や不快感)が大幅に軽減することが期待できます。

今後も更なるサービスの向上に努め、皆様の健康増進に努めて参りますので、当院の健康管理センターをご利用くださいませう、お願い申し上げます。

鼻からの場合、舌根部に内視鏡が直接触れないため、咽頭を通り過ぎる際の不快感が軽減されます



【お問合せはこちら】
成田赤十字病院 健康管理センター
TEL 0476-22-2311

参加費無料!

みなさまのお越しをお待ちしております

公開健康講座のご案内

- 10月20日(日) 10:00~11:30 ●
「貧血と血液疾患について」

講師:副院長 青墳 信之
会場:成田市保健福祉館(成田市健康・福祉まつり内)

- 11月21日(木) 14:00~15:30 ●
「地域包括ケアシステムにおける医療・介護・福祉の連携」

講師:医療社会事業課 小木 絵里奈
会場:当院A棟8階講堂

- 12月22日(日) 14:00~15:30 ●
「不眠症の正しい理解
~より自然な睡眠が得られるコツ~」

講師:第一精神神経科部長 齋賀 孝久
会場:赤坂ふれあいセンター

【お申込みはこちら】
成田赤十字病院 社会課 TEL 0476-22-2311
FAX 0476-22-1311

かかりつけ医のご紹介

当院では、適切かつ高度な医療サービスを患者さんに提供するために「かかりつけ医」（地域の開業医）と連携しています。

治療後、病状が安定した患者さんには地域の「かかりつけ医」や病院において継続治療をお願いしています。

かかりつけ医

身近で安心！
相談しやすい
専門的な治療の
必要性を判断し
当院へ紹介

紹介
連携
紹介

成田赤十字病院

高度な医療を
提供
病状が安定したら
紹介元の
「かかりつけ医」へ

さとみ皮膚科クリニック

里見 久恵 院長



当院は2005年6月に公津の杜駅近くに開業し、15年目を迎えた皮膚科クリニックです。湿疹、かぶれ、いぼ、ニキビなどの一般診療から、小手術を必要とする皮膚外科、レーザー脱毛、しみとり、イオン導入など美容に関する保険外診療まで行っております。皆様のご相談内容を理解し、質の高い医療を確実に提供できるようにすることはもちろんのこと、受付システムとしてイチケツを導入し、院内での待ち時間の短縮に努めております。平日午前、平日午後、土曜日と受付方法が異なりますので、ご不明な場合は、ご遠慮なくお問い合わせください。これ



からも「皆様から愛されるクリニック」を目指し、スタッフ一同、日々対応に取り組んでいきますのでどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

診療案内

【診療科目】 一般皮膚科、小児皮膚科、皮膚外科、美容皮膚科
【診療時間】 9:00～12:00 / 14:30～17:30
*火曜午後は、手術・レーザーのみ(要予約)
*平日午後・土曜は、web受付のみ
【休診日】 木曜・日曜・祝日



〒286-0048
千葉県成田市公津の杜 2-14-3
キュアフォレスト 102
TEL 0476-28-3031

いとうこどもクリニック

伊藤 けい子 院長



いとうこどもクリニックの伊藤けい子です。東京女子医大を卒業後、東京女子医大東医療センターにほぼ30年間勤務し、小児科全般と小児循環器疾患を学び、小児科専門医として2008年2月、生まれ故郷の成田で開業しました。診療は予約システムを導入し、待ち時間の短縮に心がけておりますが、風邪をひかれて熱の出ている患者様を拝見することが多い中、他の重い病気のお子さんを見逃さないよう注意を払って診察しております。

また乳幼児、小児の健康管理、予防接種のご相談の他、日常よく遭遇する便秘、夜尿、肥満など、保護者の方の日常の困り事のご相談もお受けしています。

成田赤十字病院には連携登録医とさせていただいていることで緊急を要する患者様に対しては小児科ダイレクトコールにて即対応していただけるので、大変強い味方です。今後とも地域にお役に立てる小児科医でありたいと思っております。

診療案内

【診療科目】 一般小児科、乳児健診・予防接種
【診療時間】 9:00～12:00 / 14:00～17:00
(火曜・金曜午後は15:00～17:00)
*火曜・金曜の14:00～15:00は乳児健診・
予防接種のみ予約制
【休診日】 水曜・土曜午後・日曜・祝日



〒286-0013
千葉県成田市美郷台 1-15-8
TEL 0476-20-3325

成田赤十字病院からのお願い



当院は次の診療科で「初診完全紹介制」を採用しております。

▶ **内科、外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、脳神経内科、歯科、口腔外科、整形外科、緩和診療科**

※「初診完全紹介制」とは、かかりつけ医の診察の結果、高度な医療が必要と認められた場合に、紹介状（診療情報提供書）により、受診していただくことです。詳しくは、当院ホームページをご覧ください。